

作業療法ジャーナル 目次

特集

脳腫瘍と作業療法

- 225 特集にあたって 梅崎成子
- 226 脳腫瘍の治療とリハビリテーションの重要性 田中將太
- 232 脳腫瘍患者のリハビリテーション診療 藤原清香
- 237 脳腫瘍周術期の作業療法の進歩と未来 櫻井卓郎, 堀川真由弥
- 242 小児脳腫瘍の作業療法 田畑阿美
- 247 退院後の就労支援と療養支援 梅崎成子
- 251 終末期の症状と緩和ケア 草場正彦
- 255 コラム：脳腫瘍患者に対する社会資源 森口はるな
- 257 コラム：脳腫瘍患者会（NPO 法人脳腫瘍ネットワーク）について
—作業療法士へ望むこと ガテリエ・ローリン
- 260 コラム：生きる力を支える世界のこどもホスピス 田川尚登
- 講座**
- 264 **子どものあやし方、褒め方、叱り方、励まし方 第1回**
総論：子どもの作業療法を効果的に実施するために 岸本光夫
- 連載**
- 279 **作業療法を深める 第51回**
孤独死防止と自己変容 結城康博
- 連載**
- 284 **脳損傷者への就労支援**
—対象者のデータベース化と多職種による支援の試み 最終回
就労支援における臨床心理士のかかわり
—高次脳機能障害のある患者に対して 築山裕子, 山本真裕美, 武原 格
- 連載**
- 290 **老いを育む 第10回**
魂の痛み 柏木哲夫
- 研究**
- 305 統合失調症者の作業技能と認知機能障害—AMPS と BACS-J を用いて
..... 青山克実, 久野真矢
- 症例報告**
- 313 強制把握のある利き手で食事摂取を可能とした1例—強制把握低減訓練と
患者の意志を汲んだかかわり 永井亜希子, 生田宗博, 澤田雅也, 川北慎一郎

協会長鼎談

217

澤田辰徳氏、竹林 崇氏と語る作業療法はどこに向かうのか

—治療の質と量（後編） 澤田辰徳, 竹林 崇, 中村春基

211	わたしの大切な作業 第35回	
	誰のために読み、書くのか	中江有里
214	提言	
	対象者の満足をマーケティング思考で追求し続けよう	村山幸照
263	あなたにとって作業療法とは何ですか？ 第75回	柴田八衣子
	シリーズ ポストコロナ社会を考える—変わるもの、変わらないもの	
270	ポストコロナへの展望	玄侑宗久
272	コロナ禍で変わる臨床実習（金城大学/東京都立大学/ 土佐リハビリテーションカレッジ/目白大学）	川口朋子/谷村厚子、石橋 裕/片岡聡子、稲富惇一/小林幸治
289	“不” 定期連載 北村薫の図書室 第5回	
	わさびについて考えよう	北村 薫
292	学会・研修会印象記	
	第1回日本リハビリテーション・カウンセリング研究会学術大会	下岡隆之
318	昭和の暮らし 第51回	
	誌上展示2：子どもの遊びコーナー2	市橋芳則
294	書評	
	環境適応 実践実技ノート—中枢神経系障害への知覚探索アプローチ	〔評者〕樋口貴広

216	表紙のことば/今月の作品
297	第56巻表紙作品募集
299	Archives
299	既刊案内
301	学会・研修会案内
303	研究助成テーマ募集

304	募集広告
317	理学療法ジャーナル目次
319	投稿ならびに執筆規定
321	次号予告
322	編集後記

※ 本誌では、原則として作業療法士、理学療法士、言語聴覚士をそれぞれ「OT」「PT」「ST」、またリハビリテーションを「リハ」と略しております